

αKuRaSu がインタビュー ～歯医者さんからのワンポイントアドバイス～

もう一度考える!!インプラント治療 続編

ハイテク!!コンピューターガイド手術って!?

インプラント治療を、より安全に行う方法があると聞いたのですが、実際はどのような方法なのですか？

武蔵 そうですね、おそらくコンピューターを使ったガイド手術の事だと思えます。インプラント治療ではインプラントを顎の骨の中に入れる外科的な処置が必要になります。これを従来の方法より安全・確実に行うための方法です。

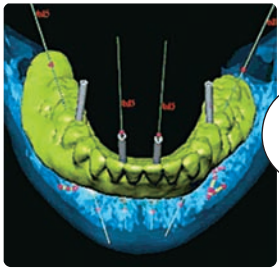
山岡 インプラント手術で注意が必要な事は、下あごの骨の中に通っている神経と血管の束の位置、上あごにある空洞の位置を確認することが重要になります。

柏木 これらの位置を確認するにはCTを撮影する事が一番良い方法です。CTはレントゲンとは違い立体的に確認することができます。

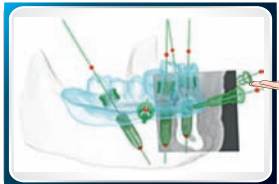
武蔵 さらにそのCTデータを使って被せものの種類や位置、インプラントを埋入する位置や方向、そして、インプラント体の太さや長さまで、綿密な手術計画を立てる事ができるんですよ。

では、コンピューターを使ったガイド手術は、具体的にどのようなに進めるのですか？

山岡 まずは、CTで得られた情報を、専用の治療計画ソフト上に移します。そこで、より正確なシミュレーションを行います。



このようにパソコン上で正確なシミュレーションを行っています。



レントゲンでは分からなかった細部まで正確に撮影することが可能になり、より正確な診断、質の高い治療ができるようになりました。



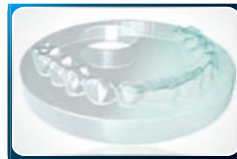
山岡先生

柏木 手術のガイドとなるマウスピースを作る場合、このデータを専門の工場に送ると、マウスピースが作られて歯科医院に届きます。

CT撮影から得られたデータからマウスピースを作製することで術者の勘に頼ることなく科学的に診断されたとおりインプラントの埋め込みが可能になりました。



インプラントを埋め込む部分に規定された穴が開いています。



柏木先生

武蔵 このマウスピースを、口の中で固定して使用することで、埋入するときのドリルを、予定した部位にほぼ正確に行うことができます。



手術時にガイドとなるマウスピースを利用することでドリルの位置や角度を正確に保つことができ、ドリルのぶれを防ぐこともできます。



武蔵先生

コンピューターガイド手術が何か凄そうなのはわかりましたが、実際に我々治療を受ける側にはどんな利点があるのですか？

柏木 まずは何と言っても、インプラント治療の安全面の向上です。事前にパソコン上で手術のシミュレーションを行い、それを実際の手術で再現できるというのは画期的なことだと思いますね。

山岡 少し細かい話になりますが、インプラントにもベストな位置が求められます。前歯なら一番美しくなる位置、奥歯なら一番しっかり咬める位置などです。コンピューターガイド手術ではベストな位置づけをしやすという利点もあります。

武蔵 さらに、全ての歯が失われた方から一本だけのインプラント治療までと、適応が広いことも大きなメリットです。全ての方がそうとは言えませんが、顎の骨が少ないと思われた方でもコンピューターシミュレーションを試みたらインプラント治療が可能だったというケースもあります。

なるほど。医科でもロボット手術なんかは聞くようになってきましたが、歯科の分野でもコンピューターを利用した方法が開発されてきたんですね。本日は3人の先生方、どうもありがとうございました。

※インプラント及び、コンピューターガイド手術は保険外診療となります。

Dental Doctors Profile

▶ 柏木 了 / 柏木歯科副院長
【柏木歯科】☎018-832-9162
秋田市広面土手下41-1
<http://www.kashiwagi-dental.com/>

▶ 山岡 薫 / CLOVER DENTAL 院長
【CLOVER DENTAL】☎018-836-0968
秋田市千秋矢野町6-30
トーカンマンション千秋鷹匠橋1F
<http://www.cloverdental.com/>

▶ 武蔵 哲貞 / 医療法人 哲風会理事長
【むさしデンタルオフィス】☎018-853-8214
秋田市保戸野通町4-8 1F
<http://www.musashi-dent.jp/>
【ちづ歯科クリニック】☎018-875-2801
南秋田郡八郎潟町川崎字屋塚233-1
<http://www.chizu-shika.com/>